

Shono Street

庄内農業高等学校 図書館だより

R2 No.8

11

2020.11.17

庄農祭、収穫感謝祭の2大イベントも終わり、冬を迎える頃となりました。そして、期末テストも迫っています。学習の場の一つに図書館を利用してください。Good Life with Books!

★テスト前の11月19日(木)～25日(水)は、
開館時間が10:30～17:30になります。



STAY SAFE!!

★感染症拡大防止のためお願い

- ・利用前と利用後の手洗い、マスク着用を忘れずに。
- ・図書の返却は図書館入り口の返却BOXに。
- ・3密にならないように。

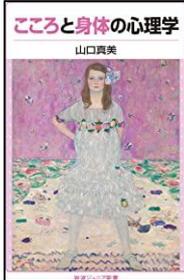
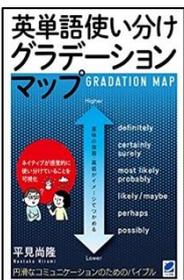
「朝の読書」感想ピックアップ

『ざんねないきもの事典』 この本で生き物の特徴などを知ることができておもしろい。特に驚いたのは、あの大きなサイが「ニャー」と鳴いていることです。(1A 男子)	『10代のうちに考えておくこと』 これからの生活では、人間関係について学びながら、社会に出たとき困らないようにしたい。(1A 女子)
『勇気ってなんだろう』 この本を読んだら、勇気がわいてきます。落ち込んでいたとき、この本を読めば勇気をくれます。(1B 男子)	『勇気ってなんだろう』 後悔や悩みなどを聞くと、勇気を身近に感じられる。本当の勇気とは何か深く考えることができる本だった。(1B 女子)
『日本の農業を考える』 日本の農作物における問題や、今後どうしていくべきかについて、よく学ぶことができた。農業校生として自分にできることを探そうと思う。(2A 男子)	『道は自分で切りひらく』 本のタイトルにもあるように、これから自分は他人任せではなく、自分から何事にも挑戦できるような人間に成長したいです。(2B 男子)
『道は自分で切りひらく』 努力をしたら必ず報われるので、何事にもあきらめずに取り組みたいと思います。自分も夢を見つけて進んでいきたいです。(2B 女子)	『早分かり日本史』 文章だけでは分かりづらい内容も、図解で解説してくれているので、日本史の流れを知りたい人にはぴったりの本でした。(3B 男子)
『こわい絵』 洋画のなかに描かれている猫、花、フルーツが意味を持っていたり、色で心情を映し出していたりと、一見普通に見える絵が実はこわい絵だったという驚きがありました。(3B 女子)	『君の膀胱をたべたい』 映画では伝わってこない感情が本では伝わっていました。余命があとどれくらいかわかっている、他のことで命がなくなるのは現実でもあるので気をつけていきたいです。(3B 女子)

New Books



☆は、リクエスト本。ほしい本があれば図書館まで

<p>『こころと身体の心理学』</p>  <p>山口真美 岩波書店</p>	<p>☆『英単語使い分けグラデーションマップ』</p>  <p>平見尚隆 ベレ出版</p>	<p>☆『ワイルドサイドをほっつき歩け』</p>  <p>フレイティみかこ 筑摩書房</p>
<p>☆『フィンランドの教育はなぜ世界一なのか』</p>  <p>岩竹美加子 新潮社</p>	<p>☆『ほんとうのリーダーのみつめかた』</p>  <p>梨木香歩 岩波書店</p>	<p>☆『滅びの前のシャングリラ』</p>  <p>風良ゆう 中央公論新社</p>
<p>☆『スロウハイツの神様』</p>  <p>辻村深月 講談社</p>	<p>『言の葉の彼方へ』</p>  <p>万里小路譲 コールサック社</p>	<p>『向日葵を手折る』</p>  <p>彩坂美月 実業之日本社</p>

10月の図書貸出状況

10月の図書貸出総数は全校で76冊でした。内訳は、生徒への貸出数が50冊、教職員への貸出数が26冊です。

